



# がん検診・その他の検診（健診）

◆健康増進係 ☎ 0289-63-8311 ◆市民健康係 ☎ 0289-63-8312

- ◆がん検診は予約制です。検診会場で受診する「集団検診」と、市内の指定医療機関で検査する「個別検診」があります。
  - ・「集団検診」はP21で日程を確認し健康増進係に予約（定員締切）。「個別検診」はP26の医療機関に事前予約。
  - ・対象の検診が年度内1回受診できます。（「集団」と「個別」で実施している検診は年度内どちらか1回のみ）
- ◆対象年齢基準日は、年度末（令和9年3月31日）時点の満年齢となります。
- ◆自覚症状がない方が対象です。症状がある方は医療機関を受診してください。
- ◆がん治療中・経過観察中の方で受診を希望される方は、受診について主治医にご相談ください。
- ◆がんの早期発見等に有効ですが、偽陰性・偽陽性や放射線被ばく、バリウムの誤嚥、腸閉塞・穿孔等のリスクもあります。
- ◆受診に際し合理的配慮を希望される方は、予約時にお伝えください。

## ●胃がん検診（バリウム検査）「集団」

対象者	40歳以上
検査内容	胃部X線検査： バリウム（造影剤）を飲み、X線撮影により胃の中の粘膜を観察する検査。 ※当日のお体の状況等で、受診を見合わせていただく場合があります
自己負担	500円

## ●胃がん検診（胃カメラ検査）「個別」

対象者	50歳以上 偶数年齢
検査内容	胃カメラ検査： 鼻または口から内視鏡を挿入し、検査をします。 ※バリウム検査との重複受診はできません ※別途健康課へ申込・胃カメラ券が必要です
自己負担	3,200円
個別実施期間	令和8年6月1日～令和9年1月31日 ※休診日を除く

## ●胃がんリスク検診「集団」

対象者	40・45・50・55・60・65・70・74歳で過去に受けたことがない人
検査内容	血液検査で、ピロリ菌抗体値とペプシノゲン値を調べ、胃がんになりやすさを判定。
自己負担	2,000円

## ●肺がん結核併用検診「集団」

対象者	40歳以上 ※ヘリカルCTとレントゲンの重複受診はできません
検査内容	ヘリカルCT レントゲン X線により胸部の断面図をらせん状に撮影します。 胸部のX線撮影をする検査です。
自己負担	5,000円 200円

## ●大腸がん検診「集団」

対象者	40歳以上
検査内容	便潜血検査：2回分の便を採取し、便に潜む血液の有無を検査します。
自己負担	無料

## ●子宮頸がん検診「集団」または「個別」

対象者	20歳以上偶数年齢の女性 ※前年度未受診者、経過観察中の人、がんと診断された血縁者がいる人は奇数年齢でも受診可能
検査内容	子宮口から頸部の細胞を採って検査します。
自己負担	500円 ※「個別」では医師が必要と認めた場合、子宮体がん検診（+500円）実施
個別実施期間	令和8年4月1日～令和9年1月31日 ※休診日を除く

## ●乳がん検診「集団」

対象者	30歳以上偶数年齢の女性 ※前年度未受診者、経過観察中の人、がんと診断された血縁者がいる人は奇数年齢でも受診可能
検査内容	30歳代 《超音波》 40歳以上 《超音波+マンモグラフィ》 超音波を乳房に当て組織を画像化し、検査します。 マンモグラフィは乳房を2枚の板で挟んで平たくし、X線で撮影します。
自己負担	500円 1,000円

## ●前立腺がん検診「集団」または「個別」

対象者	50歳以上の男性
検査内容	PSA検査：血液検査で、前立腺がんの腫瘍マーカーを検査します。
自己負担	500円
個別実施期間	令和8年4月1日～令和9年2月28日 ※休診日を除く

## がん検診と同時に受診できる検診・健診

### ●肝炎ウイルス検診「集団」または「個別」

対象者	40歳以上で過去に受けたことがない人
検査内容	採血による血液検査(B型、C型肝炎ウイルス検査)
自己負担	無料
個別実施期間	令和8年4月1日～令和9年2月28日 ※休診日を除く

### ●骨粗しょう症検診「集団」

対象者	30.40.45.50.52.55.60.65.70歳の女性または前年度対象(上記の年齢)で未受診だった女性
検査内容	X線測定または超音波測定 ※受診日によってはX線を使用するため、妊娠中の方、心配がある方は予約時に確認してください。
自己負担	500円

### ●40歳未満の健康診査「集団」

詳細についてはP24をご覧ください。

### ●特定健康診査「集団」または「個別」

対象者	40歳以上で「受診券」がある人
検査内容	身体測定・血液検査・血圧・尿検査など
自己負担	加入中の健康保険により異なります。
必要なもの	受診券と保険資格が確認できるもの
個別実施期間	加入中の健康保険により異なります。

### ●特定保健指導 対象者にご案内します

対象者	特定健診受診者でメタボリックシンドロームのリスクが高い方
内容	専門スタッフ（保健師・管理栄養士）が生活習慣を見直すサポートをします。
自己負担	無料